



採卵時によくあるご質問

●超音波と採卵数の差異について

□超音波で確認した卵胞数より多くの卵子が採取できた場合

超音波検査は2次元検査のため、卵巣の立体画像を完全に把握することは困難です。そのため、卵巣の奥側や子宮との像の重なりなどがありますとさらに卵胞の全体を把握することが出来ません。採卵時には、麻酔により筋弛緩が起こり超音波の到達距離の延長、骨盤内映像の鮮明化により外来診察で確認できなかった卵胞を確認し採取数が増える場合があります。

□超音波で確認した卵胞数より採取卵子が少ない場合・採取卵子がゼロの場合 以下のような場合が考えられます。

- ①顆粒膜細胞のみが発育して卵子の発育がない状態（加齢が原因となる）
- ②LH 惹起が不十分で卵子の成熟が起きなかった状態（スプレックア-使用時に多い）
- ③顆粒膜及び卵子が発育しなかった状態（E2 乖離状態）
- ④採取直後に変性してしまった場合
- ⑤顆粒膜のヴィスコシティ（粘度）が高く卵胞壁から卵子がはがれなかった場合
- ⑥技術的なミス
- ⑦ Empty follicle syndrome

全採卵の約7%に起こります。原因の大半は加齢ですがPCOでも起こりやすく卵子の成熟不全が考えられます。

超音波と採集卵子数に大きな差異がある場合や採取卵子がゼロ個の場合には、退院前にエストロゲン採血とプロゲステロン採血を行う場合があります。

●採卵時の卵胞穿刺について

どちら側の卵巣からいくつの卵子が採取できたのか？

超音波でやや小さかった卵胞からも卵子を採取できたのか？

などの情報は当然知りたいことだと思います。しかし、卵巣・卵子のダメージを最小限にし妊娠率を上げるために当院では連続穿刺にて採卵を行っておりますため、各卵胞・卵子の個別状態は確認できません。

●入院前の超音波では卵胞サイズは計測できません

採卵当日の超音波では、未排卵であることを確認するために超音波を行います。卵胞計測は多数の卵胞数を複数名分行うことで採卵開始時間が押してしまうために行っていません。卵胞サイズ計測を希望の場合には前日までに診察をご予約の上ご来院ください。同時にE2ホルモン測定も行います。



受精障害・着床障害の補助治療

	卵子活性化処理法	ヒアルロン酸 胚移植用培養液	GM-CSF(マクロファージ コロニー刺激因子)含有培養液
説明	顕微授精(ICSJ)を行っても受精が成立しない原因の一つに卵子活性化障害があり精子と卵子の融合によって引き起こされるカルシウムイオンの増加反応が不十分と考えられる。卵子活性化障害が疑われる症例には「カルシウムイオノフォア」を実施。	子宮内膜にはヒアルロン酸が存在し受精卵の着床を助けている。ヒアルロン酸は粘性性のあるムコ多糖類で胚盤胞の着床を促進する効果と受精卵の保護効果を持つ生理的接着剤。現在販売されている商品名は「エンブリオグルー」[UTM](アメリカFDA認可)。	GM-CSFとは女性の生殖器系全体で生産されるサイトカインのことです。サイトカインは受精卵と母体の着床の継続を促す情報伝達物質であることからこの培養液の使用によりサイトカイン濃度が高まり着床率を向上させ流産率を下げるのが目的です。商品名EmbryoGen®、BlastGen™
効果	受精障害の原因が卵子活性化障害にある場合に効果があります。しかし実際には受精障害の原因は特定しにくく本法の効果は限定的になります。	胚盤胞の生存率を上昇させ、着床率を増加させることが確認されている。43歳以下で本法使用による妊娠率の上昇は平均で16%、流産率は平均で13%低下するとの報告。	デンマークの研究データでは流産経験がある患者様の出生率を28%改善した結果が出ています。国内ではまだ臨床数が少なく効果の検証が出来ません。
適用	過去の採卵において、顕微授精(ICSJ)を行っても受精しなかった場合。	胚移植不成功例のある方、もしくは、希望者。	化学的妊娠(hCG100以上)から胎の確認までの間の流産を2回以上繰り返している場合、妊娠12週までの早期流産を2回以上繰り返している場合に有効です。着床失敗を繰り返している場合もご希望により適用されます。
費用	¥30,000(税別)	¥8,000(税別)	<ul style="list-style-type: none"> ・初期胚(3日目まで培養)の新鮮胚移植 ¥50,000(税別) ・胚盤胞(6日目まで培養)の新鮮胚移植 ¥100,000(税別) ・初期胚(3日目まで培養)の凍結胚移植 ¥50,000(税別) +凍結胚移植周期 ¥50,000(税別) ・胚盤胞(6日目まで培養)の凍結胚移植 ¥100,000(税別) +凍結胚移植周期 ¥50,000(税別) ・凍結胚移植周期のみの使用 ¥50,000(税別) <small>*注意事項が多いため申込用紙の注意事項をよくお読みください。</small>
申込み期限		胚移植周期 月経1日目～胚移植の 2日前まで	①採卵周期 月経3～5日目まで ②凍結融解胚移植周期 月経3～10日目まで <small>*凍結融解胚移植の場合は①と②の両方必要です。</small>
申込み方法	採卵日当日、採卵後の培養士説明の際に培養士が必要と判断した方へご案内します。または、ご希望される方は培養士説明の際に培養士にお伝えください。	期限までに申込み用紙を受付に提出。 (申込書は本ファイルのP66、P70。使用済みの場合は受付横バンフレットラックまたはHPより印刷可能)	
注意	使用する薬剤は保存期間が非常に短いため申込み後の発注になります。キャンセルの場合は廃棄処分となるため返金は致しません。		

☞ 申込書P66～70